

# 会計予算に51億3400万円を計上

## — 3月定例町議会 —

3月7日から18日までの12日間を会期として3月定例町議会が開かれました。  
 今議会では、平成6年度の予算案をはじめ、条例改正など10議案が審議されましたが、いずれも原案のとおり可決されました。  
 また、一般質問では、5人の議員が登壇し、環境や農業、福祉など幅広い分野で論議を交わしました。  
 内容は次のとおりです。

### 議案

■横芝町駅前広場の設置及び管理に関する条例の制定  
 平成4年度から整備を進めていた駅前広場が完成したことから、設置及び管理に関し必要な事項を定めました。



完成した駅前広場

■横芝町認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の制定  
 地縁団体として、町長の認可を受けた自治会や町内会で保有する土地や建物などの不動産等の権利移転に必要な印鑑登録証

明に関して必要な事項を定めたものです。

■横芝町青年館・集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定  
 青年館に代わる施設として建設を進めていた立会集会所及び寺方集会所が完成したため、関係条例を整理したものです。

■一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定  
 労働基準法の改正に伴い、職員の一週間の勤務時間について、所要の規定の整備を行いました。

■横芝町固定資産評価審査委員会委員の選任  
 3月17日をもって任期満了となる固定資産評価審査委員会の委員川島五郎氏（新島）及び伊藤日吉氏（小堤）を引き続き同委員会委員に選任することになりました。

■平成5年度横芝町一般会計補正予算議定

景気の低迷による町民税の減額などを行う一方、国庫補助金などを財源として3187万4千円を追加し、冷害対策による種もみ購入補助金などにあてられました。

■平成5年度横芝町国民健康保険特別会計補正予算議定  
 国の制度改正に伴い、一般会計繰入金が増額される見込みとなったため、当初予定していた財政調整基金繰入金等を減額し、財源調整を行いました。

■平成6年度横芝町一般会計予算議定  
 予算総額は、前年度の当初予算に比べ1.8%増の51億3400万円と引き続き大型予算となっています。収入では、町税が長引く景気の低迷により減額が見込まれることから、0.2%減の13億883万1千円、また、町税とともに収入の大きな柱となる地方交付税は、5.2%増の15億2000万円、これだけで収入の57%を占めています。

また、国からの補助金が養護老人ホームの改築事業や保育所・小学校の空調機器機能回復工事実施に伴い2億9121万7千円と大きく伸びています。一方支出では、ふれあいスポーツ広場整備事業や駅東側用地の購入、福祉作業所の建設など積極的な予算になっています。

■平成6年度横芝町国民健康保険特別会計予算議定  
 支出の93%を占める医療費が、推計によると前年に比べ少なくなるため、保険税を1.2%減額し予算総額を9億1626万円としました。（前年対比2.5%減）

■平成6年度横芝町老人保健特別会計予算議定  
 過去3年間の実績と伸び率を基に8億1091万6千円を計上。前年度当初予算に比べ20.3%の増となっています。

### 一般会計予算の概要

